

14125 セキュリティーと情報技術 Security and Information Technology		3年次～ 前期 2単位	
担当者	岡本 寛	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	
サブタイトル	情報セキュリティとは何かを学び、セキュリティを強化するために自分達ができることを考える		
授業内容 ・ ねらい	<p>インターネットの普及、情報処理の多様化・高度化に伴い、ITリスクへの対応は今や大きな社会問題として、いよいよ深刻化してきている。</p> <p>政府は「ITを安心して利用可能な環境」を構築するため「第二次情報セキュリティ計画（2009年度～2011年度）」を決定した。これまでの「事前防御」「防御」に加えて「事故前提社会」への対応強化と「合理性に裏づけされたアプローチの実現」といった基本目標を打ち出した。</p> <p>しかし、情報セキュリティは、国や政府だけで実現できるものではない。インターネット、ITを利用するひとりひとりが情報セキュリティの確保、強化に取り組む必要がある。この状況について最近の実態を把握し、問題点を整理するとともに個人、組織としてどう対策していくかについて考える。</p>		
授業計画	<p>①セキュリティと情報技術概要 ②③情報セキュリティを取巻く状況     (1) 最近の情報セキュリティ事情 (2) リスクと脅威 ④大学における情報セキュリティ脅威事例 ⑤情報セキュリティの基本概念 ⑥情報セキュリティとは何か ⑦今日のセキュリティリスク ⑧不正プログラムによる被害とその対策</p> <p>⑨⑩⑪セキュリティ対策     (1) 情報資産をどのように守るか     (2) 個人・企業レベルのセキュリティ対策     (3) 情報漏えい・インターネット利用時の対策</p> <p>⑫セキュリティ技術 ⑬関連法規と制度 ⑭ケーススタディ ⑮総復習・まとめ</p>		
教科書 参考書	<p>教) 情報処理推進機構編著『情報セキュリティ読本 改訂版』（実教出版） 参) 佐々木良一著『ITリスクの考え方』（岩波新書）</p>		
評価方法	出席・課題討議・試験により総合的に評価する		
事前準備学習 履修条件等	新聞・雑誌・テレビなどで報道される情報セキュリティ関連の報道に関心を持つこと 問題点・解決策を考えること		